

議会改革推進会議

日時 平成31年3月1日 午前10時
場所 第1委員会室

1 開会

2 委員長挨拶

3 協議事項又は報告事項

(1) 議会改革・運営ビジョンの状況確認について

資料 No. 1

(2) 市議会のICT活用（タブレット端末）の検討について

資料 No. 2

(3) 委員会活動の振り返りと次期委員会への申し送りについて

資料 No. 3

資料 No. 4

4 その他

次回 委員会開催日 4月 9日（火） 16：30

5 閉会

議 会 改 革 推 進 会 議 (2 / 1 4 概 要)

日 時	平成31年 2月14日 (木) 午前10時00分～午前11時39分
場 所	飯田市役所 第1委員会室
出席者	後藤荘一委員長、木下徳康副委員長、清水優一郎委員、小林真一委員、 福澤克憲委員、山崎昌伸委員、福沢 清委員、吉川秋利委員
事務局	吉川事務局長、北原事務局次長、筒井庶務係長

【会議の要点】

○協議事項等

1 議会改革・運営ビジョンの状況確認について

- ・前回 (1/24) の委員会で指摘のあった事項を修正し、事前にメールで配布した。今回、改めて確認を行い、さらに修正を行うこととなった。

◆新たな修正点：

- ・反問権の部分について、制定日や施行日を追記する (p7)。
- ・「広報広聴委員会で検討中」の記載は、3月末の状況に変更する (p4, 6, 7 広報広聴)。

2 市議会の ICT 活用 (タブレット端末) の検討について

- ・前回委員会の振り返りを行い、今後、会派へ説明することを想定した資料 (正副委員長案) が配布された。
- ・委員間の意見交換では、タブレット導入の目的を更に明確にした方が良いのではとの意見が出された。
- ・また、委員会の残された任期の中でどこまで検討して引き継ぐことができるかを想定することが大切であり、おおまかな筋道を決めるという観点で進めて欲しいとの意見が出された。
- ・委員から出された意見を資料に反映させて、次回の委員会で正副委員長案 (修正後) を提案することになった。

◆主な意見：

- ・論点としては、「議会の活性化」、「議員の資質向上」を最優先にすべきである。
- ・資料の目的に書かれている「議会への市民参加を積極的に推進する」という表現はわかりにくいので、修正を願いたい。 例：市民への情報提供
- ・「市民への情報提供」も検討に値する部分と考えるが、「議会の活性化」、「議員の資質向上」を最大に尊重すべきであり、目的別の論点に表記する順番も、「議会の活性化」を①にすべきと考える。
- ・「議会運営の効率化」は、「議会の活性化」、「議員の資質向上」を追求していった先に、副次的に表れる効果と捉えればよいと思う。
- ・我々はおおまかな筋道だけを決めて、メリット・デメリットの精査など細かなところは、次の委員会の方に引き継ぐのが良い。